

建築研究会 和歌山の森を訪ねて

去る10月の晴れた日、社員研修として和歌山県にある株式会社山長商店と、南紀白浜の海沿いに佇むホテル川久のミュージアムを訪れました。山長商店の歴史は約200年、江戸中期創業の林業・製材業の老舗企業です。植林から始まり、育林、伐採、製材、乾燥、仕上げ、品質検査、選別、プレカット加工までを全てグループ一貫体制により、樹齢50~100年の紀州産杉・桧を製品化されています。柱や梁、枠材の製造現場を見学できる貴重な機会とあって、社員全員と専属大工、そして建築家みんなわくわく！写真を中心にレポートをご紹介します！



まずは山の見学から！伐採の現場を見せてもらいました。



山の中をワイヤーで輸送。こんな広い山の中でも、機械を活用し、1班2・3人で作業できてしまうとのこと！
届いた材はその場でカット。重機の先にはチェーンソーとセンサーがあり、一定のサイズで切ることが可能。切り出した木はあっという間に丸太状に。
山奥は樹齢100歳以上のエリアも。こたまが出てきそう…今、製材している木は樹齢60年程で、おじいちゃん世代が植えて、今に繋いでくれたもの…改めて大切に使わないと実感します。見晴らしの良い場所でお弁当。
午後は会社に戻って工場見学や杉やヒノキのいい匂いが充満しています。



山で切り出した木は貯木場に保管後、工場へ加工されます。



皮が剥かれた丸太。運ぶたびに大きな音が敷地内に響き渡ります。こっそり年輪を数える。
製材された木はここで乾燥されます。焼き芋を焼いているような少し煙たい香りがしました。



高く積み上げられた材木。次の工程を待ちます。



丸太から角材への加工工程。ベルトコンベアで運ばれ、あっという間に板材へ。工程の中でひび割れなど検品も行われます。不良は一目みただけでわかるのだそう、これも職人技です。



様々な仕口に加工された材木。



そしていよいよプレカット工場へ。普段棟上を行っている大工も加工の現場を見るのは初めて。所狭しと設置された機械で、様々な形に加工されていきます。



機械で難しいものは専属大工さんが手刻み加工。やはり人の手が必要なのですね。

建築家Essay

ホテル川久 設計/永田祐三 南紀白浜

バブル絶頂期に計画されたこのホテルはまさに「夢の城」といえる建築です。デザインは北欧やケルト、ビザンチンのようなヨーロッパの技法を使いながら、ルクソール神殿、ポタラ宮、柴禁城などのイメージ、なんとなく中世ヨーロッパの海洋交易で栄えた時代を想起させられます。総工費は400億円。世界中から煉瓦や瓦、タイルなどの素材を取り寄せただけでなく、職人も招いて作りあげた特異にして、ぜいたくを極めた建築といえます。

設計者の永田祐三は竹中工務店出身の関西の建築家。関西で光世証券にまつわるビルや住宅、ゲストハウスなど、やはり一流の職人技を極めた建築を手がけています。

西洋建築の歴史をみても歴史的建築というものはローマしかり、ルネサンスしかり、ある意味バブルの産物であるといえます。このホテルも一見異質な建築に見えますが、昭和のバブルの時代が産んだ作品であると評価してもよいのではないのでしょうか。

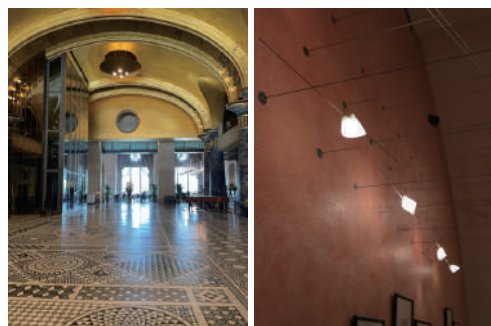
追記/京阪北浜駅の近く、大川に面した土佐堀沿いに建つ「光世証券本社ビル」は、ひとめでそれとわかる永田建築です。大阪の金融街北浜でもホテル川久の空気に触れることができます。



交久瀬 常浩

一級建築士/ジーピーアソシエイツ

枚方高等学校、関西大学工学部建築学科卒業後、㈱ヘキサにて住宅・コーポラティブハウスの設計に従事し、事務所設立。大阪市立デザイン教育研究所非常勤講師。



「危険やし、しんどいのは何で山登るん？」

おじいさんの代から大工家系の中園です。15歳の時に従兄弟のお兄ちゃんに北アルプスにある奥穂高岳、槍ヶ岳に連れていってもらって以来、山登りにドハマリ。現在、65歳なので50年間、登山はもちろん渓流釣り、スキー、子育て中はキャンプなどに夢中になっているお爺さん山のぼらーです。

20代はデインジャラスなロッククライミング、雪山登山、沢登りに夢中でした。そのためピンチな体験も多々あります。ある時は黒部にある奥穂西壁の大岩壁を下降中、ロープが回収不能になり、降りることも登り返すこともできなくなりました。幸いにも所属していた山岳会の合宿で行っていたので、翌日仲間に代わりのロープを持って登ってもらい、無事に下降することができました。もし個人で行っていたら1、2週間、僅かな水だけでロープにぶら下がったまま…。またある時は鳥取県にある秀峰・大山。二月中旬、天気予報は午後から下り坂。メンバーは私(ヒマラヤ経験者)+山岳部後輩(ヨーロッパアルプス経験者)の二人で突撃しました。予報通り、大山頂上台地で猛烈な吹雪に見舞われ、ホワイトアウト状態。暴風に飛ばされないよう体勢を作る。手指が冷たいし、ゴー

グルの中が凍って視界不良。方向を見定め、風の止んだ隙を待って移動する。何とか安全圏まで降りて、反省。お互いにキャリアがあるので、何とかなるだろうーと思ってしまったんですね。(一あかん。)今までで一番命の危険を感じた体験でした。そんな私を見て、妻(山岳部後輩、ヒマラヤ経験者)は結婚前、「コイツ、そのうち山で死ぬな。」と思っていたそうです。

さて、本題です。「危険やし、しんどいのは何で山登るん？」簡単な山登りは面白くないんです。より困難なルートでより高いところに行きたい。アルピニズムってやつです。苦しい思いをした先にある達成感を私の心は知っているのです。また、そこにたどり着けた者だけが見ることのできる絶景が広がっています。過酷な状況下に陥っても、冷静に自分自身で全てを判断しなければなりません。生きるも死ぬも自分次第なところもいいですね。山登りってドMにはたまらない遊びなんですよね。



中園 俊一 大工/二級建築士

建築家の難易度の高い設計にも真摯に向き合い、挑戦するIFA自慢の大工の一人。「下準備が大事」と綿密に計画をして取り組むため、替えのきかない無垢材の加工や凝った納まりの時は、作戦が決まるまで夢に見る程悩むことも…中園の仕事へのストイックさに通ずるエッセイです。(中井)



鳥取県/大山剣ヶ峰



富山県/黒部峡谷十字峡

社長 Column



谷口 大介

代表取締役・プロデューサー

中央大学文学部英米文学科出身、大阪経済大学大学院経営学研究科修士課程修了。2022年8月よりIFA住宅設計室代表取締役社長就任。

みなさんこんにちは。つい先日まで、猛暑が続いておりましたが、急に寒くなり、体調を崩されてはおりませんか。娘が通う中学校では、インフルエンザとコロナが流行し、学級閉鎖になっているクラスもあるとのこと、体調にはお気を付けください。

先日、見学会をさせていただきました「走谷の家」には、多くのお客様に足を運んでいただきまして、誠にありがとうございます。また、このような機会をいただきました、お施主様には本当に感謝しております。この場をお借りいたしまして、御礼申し上げます。案内文等では一切触れていなかったのですが、この「走谷の家」はIFAでは珍しく、高气密高断熱の住宅だったのです。ハウスメーカーが宣伝文句でうたっているZEHレベルの基準でした。ハードルが高いかと思われた基準でしたが、元々の性能が高かったため、施工的には問題なくクリアすることができました。

建築の法改正が厳しくなり、ある程度の性能を維持した住宅でないと、住宅ローン控除の適用外になってしまいます。大阪の気候でそこまで必要なのかという疑問はありますが、IFAとしましては、建物の性能を高めつつ、住み心地のいい、デザイン性の高い家を目指していきたいと考えております。

またIFAでは、より永い間、快適に住んでいただくため、昨年度よりメンテナンス専門部署と品質管理専門部署を設置いたしました。

今までは、建築家が描く複雑な設計を形にするため、各監督や大工が現場ごとに議論を重ねて、いかに美しく仕上げるか、メンテナンスを最小限に抑えることができる施工やおさまりはどうすればよいかを現場ごとに行っておりました。それはそれでよいのですが、細部に渡るおさめ方は、時に抜けが生じてしまい、お客様に迷惑を掛けてしまっていることもございます。我々は、地場の建築会社として、逃げ隠れすることなく、ご迷惑を掛けてしまっているお客様には真摯に対応させていただいておりますが、どんなに小さな不具合でも、二度と同じ問題を起こさないために、品質管理部が全現場で行われている打ち合わせをIFAの標準施工として、まとめております。さらに、専門のメンテナンス部が修繕させていただきました内容も共有することで、よりメンテナンスの少ない家づくりが実現できると思っております。年々お引き渡しさせていただきましたお客様も増えてきており、外壁の塗り替えや、修繕も、気軽に相談できる部署があることで、より永い間、地場に根付いた経営ができると思います。

創業してから、皆様のおかげで、今年10月に20年を迎えましたIFA住宅設計室。先代の想いを引き継ぎ、より地域の皆様に愛される企業を目指してまいります。

ひとりよがり。 「すー」ところにとけこむような



次世代へ受け継がれる家づくりを。
株式会社 IFA住宅設計室
大阪府知事許可建設業(般-30)第122036号 / 一級建築士事務所(二)第20706号

ギャラリー
〒573-0048 大阪府枚方市山之上西町27-30
TEL.072-846-1225 FAX.072-846-1226

枚方T-SITE 7階
〒573-0032 大阪府枚方市岡東町 12-2

工事部・倉庫
〒573-0064 大阪府枚方市北中振 1-2-5

建築家と家づくりするための不動産専門店
株式会社 楽園不動産



<http://www.ifainc.jp>

大阪府知事(3)第54601号
〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町1-1-10
TEL 072-845-0001 FAX 072-845-0003

<http://raku-en.jp>

「建築家と家をつくる」をもっと身近に。

建築家と建てる注文住宅の設計、施工
マンション・一戸建てのリノベーション工場の設計、施工
土地・中古物件情報をご紹介

お問い合わせは **0120-556-327** はこちら